

本日の案件は、2 件でございます。

初めに「健康経営優良法人の認定について」でございます。

本市は令和 6 年 3 月 1 1 日に、4 年連続で経済産業省から健康経営優良法人の認定を受けました。

この度は、上位 500 社のみが対象となる「大規模法人部門ホワイト 500」に、3 年連続で全国自治体では唯一、認定されました。

本市では「苫小牧市健康経営宣言」を掲げ「働き方改革」と「健康経営」を一体的に推進してまいりました。この度の評価につきましては「経営理念」「組織体制」「施策の実行」「評価・改善」のいずれも高評価をいただき、組織一丸となって取り組んできた成果と考えております。

今後も、職員がいきいきと働くことのできる職場環境の実現を目指す「ウェルビーイング経営」に取り組み、更なる組織の活性化を図り、質の高い行政サービスの提供につなげてまいりたいと考えております。

詳細につきましては、担当部長から説明いたします。

【総務部長】

健康経営優良法人認定制度は、2016 年度から始まり、今回で 8 回目となりますが、本市は大規模法人部門で 4 年連続、ホワイト 500 としては 3 年連続の認定となります。

資料 3 頁のとおり、近年では、労働力人口の減少を背景に、人材確保や離職防止等といった課題解決を図るため、健康経営に取り組む企業が全国的にも増加しております。

本市では「働き方改革」と「健康経営」を推進するに当たり、資料 4 頁の「戦略マップ」に基づき、「生産性の向上」や「組織の活性化」に向けて、資料 5 頁のとおり様々な施策を展開してまいりました。

毎年新たな取組を推進し、ブラッシュアップすることで、着実に評価が上が

ってきておりますが、職員に対するアンケート調査の結果からも、仕事満足度や職場の一体感に関するスコアが高く、仕事に対して誇りを持ち、主体的に取り組む、自由に発言できる心理的安心感がある職場であると約8割の職員が回答するなど、エンゲージメントの向上にもつながっております。

今後につきましても、働きやすい職場環境や働きがいを感じられる職場づくりに取り組み、仕事を通してより充実感や幸福感を得られるウェルビーイングの実現を目指してまいりたいと考えております。

【市長】

次に、案件2「A I チャットボットシステムについて」でございます。

市では、市民の皆様からの様々な問い合わせや質問に対し、即時に回答できる「A I チャットボット」を今月22日に公開いたしました。このシステムにより、市民の皆様の利便性向上を図ってまいりたいと考えております。

詳細につきましては、担当部長から説明いたします。

【総合政策部長】

それでは「A I チャットボットシステムについて」ご説明をいたします。

市のホームページにつきましては「情報量が多いが探しにくい」というご意見をいただくことがございますが、ホームページにA I チャットボットを導入することで、市民の皆様が求める情報に容易にアクセスできるよう、サービスの向上を図るものでございます。

ただいま前方のディスプレイには、市ホームページ（トップページ）を表示しておりますが、A I チャットボットは、画面右下・とまチョップのバナーをクリックすると起動する仕組みとなっております。

入力欄に、例えば「住民票はどこで交付」と入力しますと・・・画面のとおり、いくつか候補が出てきます。

ここで「住民票の写し等の交付申請先について」を選ぶと、住民票の交付に

関する情報と、市ホームページへのリンクが表示されます。

なお、資料にありますとおり、A I チャットボットは市公式 L I N E からアクセスできるようになっております。

A I チャットボットの運用にあたりましては、定期的にメンテナンスを行い、回答精度の向上を図るなど、市民の皆様の利便性向上につなげてまいりたいと考えております。

【市長】

説明は以上でございます。ご質問があれば、お受けいたします。